

【出題意図】

文章を正しく理解した上で、具体例と関連付け、自分の考えを論理的にかつわかりやすく記述することができるかを問う。

問1

課題文で展開されているネット世論の特性について正しく理解し、所定の字数内で適切にかつわかりやすく記述できるかどうかを問う。文章の全体構造を把握しつつ、ネット世論を形成する意見の量的・質的特性及びマスメディアとの相乗効果等について適切に説明する必要がある。

問2

現代社会における「世論」のあり方とネット世論のもたらす社会への影響について、ネット世論の特性と関連付けながら発展的な思考ができるかどうかを問う。ネット世論が量的・質的特性において、一般の世論とは異なるものでありながら、その影響力は無視できない状況になっていることなどをふまえ、適切な具体例を挙げつつ、我々と世論との関わりについて多面的に考察できることが望ましい。

ネット世論は従来のマスコミ主導のものとは異なり、声なき声をすくい上げる面があることも事実であり、それが開いた新たな議論の地平とその価値・可能性について、従来との相違といった点から論じてもよい。

【採点基準】

大きくは、次の4点に留意する。

- ①課題文について正しく読み取れているか（文章読解力）。
- ②設問に的確に対応した解答をしているか（問題把握力）。
- ③自己の考えを論理的に構築できているか（論理構築力）。
- ④適切にかつわかりやすく表現できているか（文章表現力）。